

します。そして、G ボタンを押すことでプログラムが実行されます。

もしプログラムが暴走したり、無限ループのプログラムを終了させたいときには、RES ボタンを押すことでプログラムを終了させることができます。

0.4 本実験における作業の流れ

本演習の多くはアセンブリプログラミング作業です。プログラミングを行う作業の流れは次の順番で行うとよいでしょう。

- 処理の流れを考える。
フローチャートなどをかいてもよい。
- アセンブリコードを考える。
- アセンブリコードを機械語に直す。
アセンブリコードを機械語に直すとき、テキストに付属するニーモニックと機械語の対応リストを参照してください。
- 機械語を MT-Z に入力し、実行する。

もしプログラムが動かないときは、上記の作業の流れのうちどれかが間違っています。よく見直してみましょう。